



笑顔



芝山町立芝山中学校
第1学年 学年日より
第7号 令和6年9月27日

～ 学年主任の言葉 ～

【成功～あきらめないことが成功の鍵～】

1学年主任 内田貴明

自分の立てた目標を達成することを「成功」といいます。できれば、みんなの人生もそうした「成功」が多いものであってほしいと思います。偉人（いじん）と呼ばれる、世紀の大発見をした人や大記録を打ち立てた人などの伝記を読むと共通したものに気がつきます。それは、「例外なく、誰にでも挫折がある」ということです。偉人と呼ばれる人たちは、壁にぶつかった時、「不運」「能力のせい」「自分の限界」などと決めつけず、あきらめなかったからこそ、成功を手にすることができたのだと思います。

目標達成までには、みんな共通のプロセスがあります。

まず、「決心」。自分が「〇〇ができるようになるんだ！」と強く決心すること。これがなければ始まりません。どんな偉大なことを成し遂げた人だって、まずは「よーし！」と決心したところから始まっています。

次に、当たり前ですが決心したことを「やる」ということ。「言う」とやるでは天地の差です。決心だけでは何にもなりません。もちろん、1回2回やっただけで、できることはありません。それを「続ける」ことが必要です。そうすると、ここで必ず出てくるものがあります。それは「壁・挫折」です。誰もが経験する道です。しかし、ここでやめてしまったらおしまいです。それがどんな大きい壁であっても…。こういったとき、偉大なことをした人は、特に「あきらめない」という気持ちが強かったのです。そして、また続ける。そうして、「目標達成」「成功」となるのです。このことは、どの偉人の伝記を読んでも共通です。中には、「よーし」から「あきらめない」を何回か繰り返した末という人もいます。繰り返しますが、これはどんな人でも共通です。どんな人だって一直線に成功にたどり着く人はいません。どこかで壁にぶつかり、挫折をし、それでもあきらめなかったから成功にたどり着くのです。

みんなの人生の中で多くの「成功」を体験できることを願っています。

参考文献 社会教育学者、平 光雄氏の著書

～合唱祭、各学級指揮者・伴奏者からの言葉～

学年課題曲 「南風」

指揮者 吉川 朋孝 合唱祭でみんなが最後まで全力で取り組めるように、リズムをしっかりと取り、完璧な合唱ができるようにしたいと思います。	指揮者 瀧澤 羽美 初めての指揮者、合唱祭で、緊張するけど自分の持っている力を出し切り、一生懸命頑張りたいです。
伴奏者 井上 里季紗 たくさん練習していい伴奏を皆に届けられるように全力を尽くし、合唱祭当日を迎えられるようにしたいと思います。	伴奏者 堀越 こはる みんなが歌いやすいようにリズムを意識して頑張りたいと思います。
A組自由曲 「マイバラード」	B組自由曲 「旅立ちの時 ～Asian Dream Song～」
指揮者 大木 隼英 皆で練習してできた歌や想いが伝わるように、指揮者として責任をもって取り組んで行きたいと思います。	指揮者 笹川 紗季 初めての合唱祭で緊張するけど、指揮者として1Bとともに一致団結し、合唱祭を盛り上げたいです。
伴奏者 石田 実里 初めての合唱祭で緊張するかもしれないけど、間違えずに落ち着いて弾けるように頑張ります。	伴奏者 鎌形 苺佳 間違いや、止まってしまうことに不安を感じますが、キレイな音を出してみんなが歌いやすいように頑張ります。

合唱祭御観覧についてのお知らせ

生徒達は、初めての芝山中合唱祭を迎えます。ぜひ、御鑑賞いただき、あたたかい拍手をいただけると幸いです。さて、御観覧にあたりましては、芝山文化センター2階席のみとさせていただきます。トイレについても2階トイレを御使用ください。また、恐れ入りますが、御来場いただく保護者様及びお知り合いの方々におかれましては、必ず受付をお通りいただきますようお願い申し上げます。